



いやなニオイを
とことん抑える

これからの
エイジングケア、
デオドラントが
キーワード

シブミンEX



天然発酵柿渋と亜鉛が施術後のイヤな残臭を抑え
さらにトリートメントの持続を向上させます。

特徴 1 イヤな残臭を抑える

3つの不快臭を抑える

天然発酵 **柿渋**

- ・パーマやカラーの残臭
- ・髪、頭皮の不快臭
- ・加齢臭

京都産
愛媛産

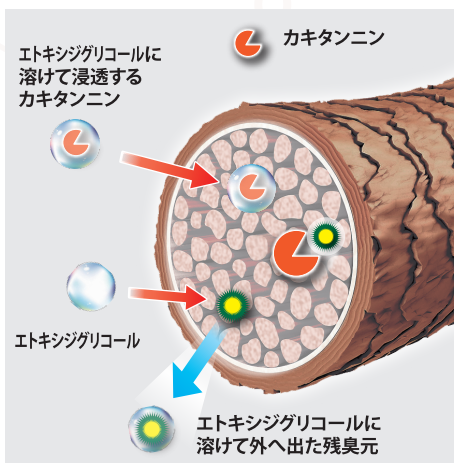


柿渋の主成分カキタンニンには、OH基を多く持つ高分子ポリフェノールです。このOH基がニオイ成分と結合してマスキングします。天然物は発酵によってこのOH基が増え、さらに浸透性が上がると言われています。シブミン EX には天然発酵柿渋を配合し独自処方とすることで、髪への浸透性と効果的なマスキングを実現しました。

浸透促進+除去促進

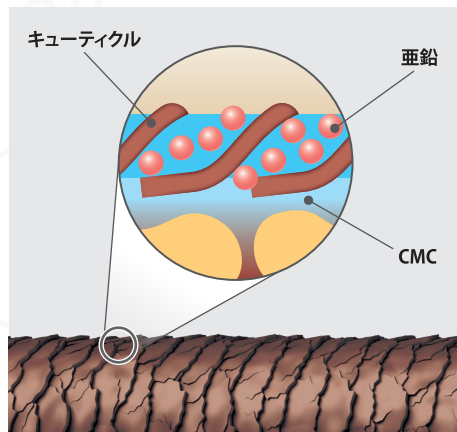
エトキシジグリコール

エトキシジグリコールは、溶解力と浸透力に優れています。この能力により、水に溶けにくい柿渋を溶かし、髪の内部へ浸透させます。さらに、髪内部の残臭の元となる物質を髪の外へ溶かし出すこともできるため、残臭が残りやすい髪へと仕上げます。



不快臭を残さない

グルコン酸 **亜鉛**



加齢により髪の亜鉛は減少し、残臭が残りやすくなると言われています。そこで、キューティクル付近に亜鉛を補給する役割のあるグルコン酸亜鉛を配合しました。これにより、残臭が残りやすい髪へと導いていきます。

特徴 2 トリートメントの持続性アップ

シブミン EX にはさらに特徴があります。それがトリートメントの持続性アップです。これはポリフェノールと亜鉛が組み合わさることで発揮されるもので、ケラチンと CMC を接着する効果です。このため、トリートメントの持続性をアップさせることができます。

<試験方法>
毛束にリケラドックストリートメントをし、その中間処理にシブミン EX の 5 倍希釈を使用してドライした。従来品と比較してシブミン EX の方は、まとまりがキープされている。

従来品使用



バサつき
広がり

未使用



まとまり
キープ

シブミン EX 使用



特徴 3 天然成分

米ぬか由来の
フィチン酸



天然

多良間島産の
黒糖蜜



天然
国産

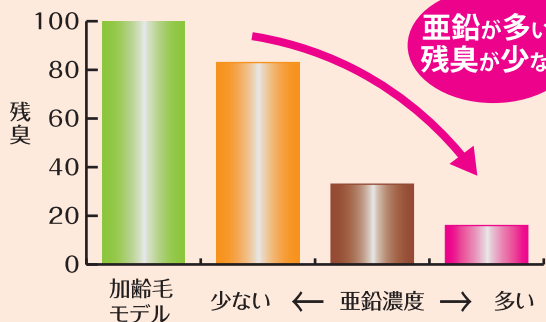
フィチン酸は取れん、保湿などの効果があり、頭皮環境を整えます。植物由来なので、頭皮や髪にもやさしい成分です。

沖縄諸島の多良間島で収穫されたサトウキビから作った黒糖蜜。豊かな土壌で育ったため、ミネラルを多く含み、保湿効果に優れます。

シブミンEXのマスキング力を解明しよう。

これを知って、
使う意味
納得!!

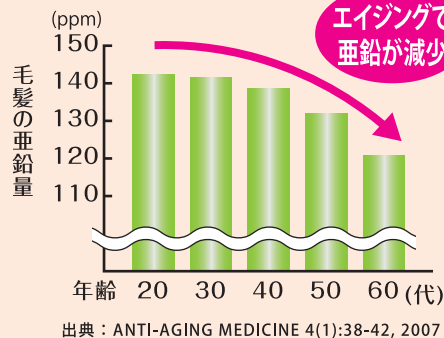
エイジング毛の残臭と亜鉛の関係を発見



亜鉛が多いと
残臭が少ない

髪に亜鉛が多いと残臭が少ないという検証結果(左図)と、年齢を重ねると髪の亜鉛量が減少していくという調査結果(右図)から、エイジング毛とニオイの残りやすさには関係性があり、そのキーになるのが亜鉛ということを発見しました。

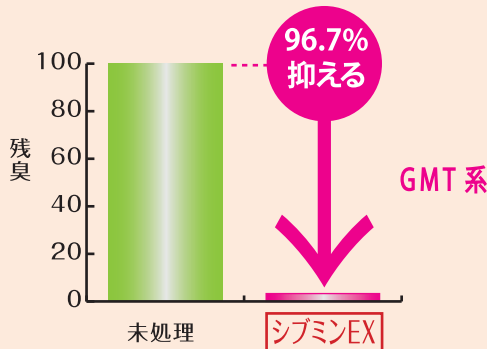
左図試験方法: エイジング毛モデル毛束にグルコン酸亜鉛処理し、カラー後の残臭を確認した。



エイジングで
亜鉛が減少

出典: ANTI-AGING MEDICINE 4(1):38-42, 2007

カーリング剤やカラー剤のイヤな臭いを徹底的に抑える



96.7%
抑える

GMT系

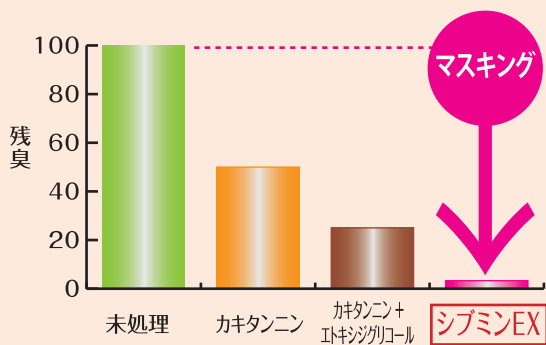
シブミンEX

	マスキング
システアミン系	91.7%
スピエラ系	91.7%
酸熱トリートメント	95.0%
GMT系	96.7%
アルカリカラー	99.0%

シブミン EX は 3 つの成分の相乗効果により、還元剤が主となっているカーリング液やカラー剤のイヤな臭いを徹底的に抑えます。還元剤やカラー剤を選ばずにオールマイティーに高いマスキング力を発揮します。

左図試験方法: 各還元剤配合カーリング剤 1 液と 2 液で処理した毛束またはアルカリカラーをした毛束にシブミン 5 倍希釈で処理した。そのニオイを官能評価した。(n=10)

エイジング毛に亜鉛を補給して、イヤな臭いを抑える

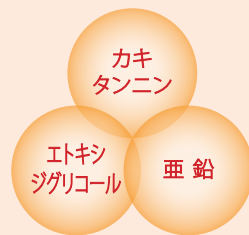


マスキング

	マスキング
カキタンニン	50.0%
カキタンニン+エトキシジグリコール	75.0%
シブミンEX	96.7%

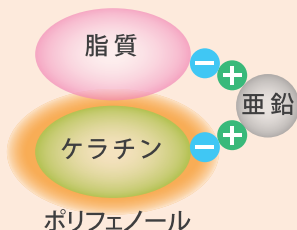
エイジング毛モデル毛束にカーリング 1 液塗布→水洗→カーリング 2 液塗布→水洗→シブミン EX 処理→ドライという工程で、それぞれの成分を抜いた場合をすべて加えた場合とで残臭を数値化した。その結果を未処理を 100% としたときの消臭力として表した。

ポリフェノールであるカキタンニン、溶解力と浸透力のエトキシジグリコール、補ってつなぐグルコン酸亜鉛の 3 つの成分の相乗効果によるトリプルパワーで、カーリング液のイヤな臭いを 90% 以上抑えます。特に亜鉛を加えることで効果が向上することがポイントです。



特許出願中

トリートメント持続性アップのカギは亜鉛/ポリフェノールコンプレックス



カキタンニンのようなポリフェノールは、左のイメージ図のように相互作用によってケラチンをより疎水的にし、脂質とケラチンとが疎水結合しやすくなると考えられます。さらに、ミクロで見ると、脂質とケラチンそれぞれのカルボニルイオン(マイナスイオン)同士が亜鉛(2 価のプラスイオン)を橋渡しとしてコンプレックスを作っていることも考えられます。このような亜鉛/ポリフェノールコンプレックスによって脂質とケラチンとを接着する役割をしており、トリートメントの持続性のアップにつながっていると考えられます。

特許出願中



ワクワクの種 シブミン EX

- pH: 6.5
- 形状: 褐色で透明の液体
- 補修成分: エトキシジグリコール、黒砂糖、カキタンニン
- 容量: 400g
- 価格: 2,600円(税抜)

重要 ○天然成分配合により澱が発生したり、色やにおいなどに変化がみられることがありますが、品質には問題ありません。○希釈して長期間保管しないでください。天然成分配合により、沈殿が発生することがあります。